



# 大倉地区市民センターからのお知らせ

## 大倉小学校の今後について 大倉小学校地域協議会経過について特集で報告します

### はじめに

全国的に少子化が進む中、村山市においても児童数は年々減少しており、小学校の小規模化が進んでいます。また、学校施設では大倉小をはじめ8小学校中3校で築40年以上が経過しています。

小学校が抱えるこれらの課題を踏まえ、市教育委員会では市民24名で構成する「将来の小学校の在り方に関する検討委員会」の答申に基づき、「小学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」を8月に策定しました。

基本方針では、次の2つに該当する場合を適正配置の対象校とし、統合に向けた協議に入ることとしています。

- ① 学校規模が6学級を下回っており、その状況が継続する見込みであること。
- ② 改築等の大規模な対応がないと、校舎等が今後使用できない見込みであること。

この2つの状況に大倉小学校が該当することから、大倉小学校を適正配置の対象校と位置づけ、具体的な協議に入ることとなりました。

ここでは、基本方針を受けて話し合いを重ねた「大倉小学校地域協議会」の概要等についてお知らせします。

### 大倉小学校地域協議会を設置

市教育委員会は保護者代表5名、地域代表4名、学校代表2名で構成する「大倉小学校地域協議会」（兵庫正士会長）を5月に設置し、具体的な協議を始めました。

協議会では、はじめに保護者代表から統合に対する強い希望が出され、地域代表から「保護者の意向を尊重する。統合の方向に進めざるを得ない」という姿勢が示されました。

その後、市教育委員会では次の案を提示し、話し合いを行いました。

#### 【第1・2回協議会】

- ① 平成25年4月に統合する。統合までの間は西郷小学校へ一時移転する。

#### 【第3回協議会】

- ② 児童の安全・安心を早急に確保するため、平成24年4月に楯岡小学校へ統合する。
- ③ 平成25年4月に楯岡小学校へ統合する。統合までの間は仮設校舎を設置する。
- ④ 平成25年4月に楯岡小学校へ統合する。統合までの間は現在の校舎を仮補強する。

### 統合に対する各団体等の考え方

第1・2回協議会では、①案については子どもたちの精神的な負担や、大倉小学校へ戻らずに統合を迎えることを考慮すると、西郷小学校への一時移転は受け入れられないということになりました。

第3回協議会では、市教育委員会が②③④の3案を提示し、各団体に持ち帰って意見をまとめることにしました。意見集約にあたり、大倉小学校PTAでは7月21日に地域協議会の経過報告会を開催、大倉地域元気なまちづくり協議会では7月17日に話し合いを行いました。また、市教育委員会は未就学児を持つ保護者を対象にした説明会を7月26日に開催しました。

## 「平成 25 年 4 月統合」で合意

第 4 回協議会では、各団体の話し合いの結果が次のとおり出されました。

| 団 体 | 考 え 方  |
|-----|--|
| 保護者 | ・平成 25 年 4 月統合を希望する。<br>・統合までの間は現在の校舎を仮補強してほしい。                    |
| 地 域 | ・保護者の意向を最優先する。<br>・平成 25 年 4 月統合が望ましい。<br>・統合までの間は仮設校舎を設置するのが望ましい。 |
| 学 校 | ・子どもの命を最優先すべきであるが、平成 24 年 4 月統合は学校運営上課題が多い。                        |

これらの考え方をもとに協議した結果、次の結論に至りました。

- 平成 25 年 4 月に楯岡小学校へ統合する。
- 統合までの間は現在の校舎を仮補強し、児童の安全・安心を確保する。

### 現校舎を仮補強工事

統合の時期と併せて、統合までの間の子どもたちの安全・安心を確保するための方策について協議してきましたが、「現在の校舎を仮補強する」ことでまとまりました。

現在の大倉小学校校舎は特殊な工法で建てられたもので、建築基準法における耐震基準を満たす補強工事ができない状況です。しかし、考えられる耐震補強を仮補強工事として施工し、児童の安全・安心を確保するものです。しかし、仮補強はあくまでも応急的な措置であり、建築基準法上の耐震指標（Is 値）を押し上げるものではありません。

工期は平成 23 年 11 月から平成 24 年 2 月を予定しています。

### 楯岡小の耐震化の前倒し

協議会ではさらに、統合後も安心して子どもたちが学習できるよう、楯岡小学校の耐震化を早急に進めてほしいという強い要望が出されました。

これを受けて市教育委員会では、楯岡小学校の耐震化が完了していない部分について計画を前倒しして実施することとし、南校舎の補強工事は平成 24 年度に前倒しすることにしました。

### 統合準備委員会

今後は、統合を円滑に進めるため、課題となる事項について協議する「大倉小学校統合準備委員会」（仮称）を設置します。委員は大倉小学校と楯岡小学校の PTA 代表、両地域代表、両学校代表等で構成します。

統合準備委員会ではスクールバスの運行時間や停車場所、合同授業・交流行事の実施、教育課程の調整、PTA 組織、閉校記念式典等について話し合っていきます。

### おわりに

大倉小学校地域協議会では、「子どもたちにとってより良い教育環境の整備」を基本に計 5 回の慎重な協議を重ね、「平成 25 年 4 月統合」という結論に至りました。

市教育委員会では、この結論に基づき、円滑な統合に向けた取り組みを進めていくことになりました。

[経 緯]

| 期 日         | 経 緯  |
|-------------|--|
| 平成 22 年 7 月 | 耐震診断結果報告と意見交換会   |
| 平成 23 年 4 月 | 「将来の小学校の在り方に関する検討委員会」答申の概要に関する説明会                            |
| 5 月         | 第 1 回大倉小学校地域協議会  |
| 6 月         | 第 2 回大倉小学校地域協議会  |
| 7 月         | 第 3 回大倉小学校地域協議会  |
|             | 大倉小学校地域協議会の経過報告会（大倉小学校 PTA 対象）<br>大倉小学校の統合に向けた説明会（未就学児保護者対象） |
| 8 月         | 第 4 回大倉小学校地域協議会  |
| 9 月         | 第 5 回大倉小学校地域協議会  |

